

ひだまり

発行日：平成23年3月8日

発行者：麻生中学校区
地域教育会議 広報

地域を子どもの居場所に

川崎市立麻生小学校長 村上 寛

麻生中学校区地域教育会議の活動が年々充実していく姿を4年間にわたって目にしてきました。中でも『ひだまり大作戦』は、事業の枠を超えて地域の行事としてしっかりと定着してきました。当初、子ども達の清掃活動として始まり、そのうち、集まった落ち葉を利用して焼き芋大会へとつながっていきました。更には、子どもと大人の交流の場として賑わいを見せてきました。昨今、日本の各地で町おこしなど、ふるさと創生の声が聞こえてきますが、それを支える人々の苦労は並大抵のことではないでしょう。

『ひだまり』が皆から可愛がられてきたのにはどんな理由があったのでしょうか。子ども達の目線で見ると、子ども達自身で居場所づくりを行ってきたという達成感があるように思います。中学生がリーダー性を発揮しながら小学生を巻き込んでいました。大人の目線で見ると、楽しんで行うことができたことでしょうか。「園長先生が焼き芋を焼いてるよ」とか、「先生がバンドをやってるよ」という姿は、子ども達にとってうれしいに違いありません。大人が見守っていてくれるからこそ、子ども達は安心して「群れて遊ぶ」こともでき、「いたずらっ子」も現れるというものです。大人の姿が見えない地域では、子ども達の姿も消えてしまうことでしょう。地域パトロールにしても、大人が、何やら群れて、楽しそうに、おしゃべりしながら歩いている、それを子ども達に見せることで十分意味がありそうです。地域教育会議の今年度の活動も楽しくできました。

関わっていただいた皆さん、ご苦労さまでした。そしてありがとうございました。



メンズバンドと麻生SMAP♪



活動報告 ひだまり大作戦 12月4日(土)



公園での清掃活動



校庭でのイベントスタート！



初参加、チアリーディング



焼き芋&豚汁、ごちそうさま。

絶好の晴天の中、今年で4回目となる『ひだまり大作戦』を開催しました。最寄りの公園や通学路の清掃を行った後、中学校校庭に移動して「焼き芋大会とイベント」を行いました。これは地域の交流を主な目的としています。

参加した生徒と保護者、教職員は、万福寺おやしろ公園に約82名、隠れ谷公園に約75名、山口白山公園に約68名、鶴亀公園に約142名、さらには地域の方を含めると500人を超える大作戦となりました。



中学校校庭での焼き芋大会の準備は、卓球部や柔道部、ダンス部、剣道部、陸上部、バドミントン部（事前活動）、生徒会を中心に中学生が活躍してくれました。また、今年から中学校PTAによる『豚汁』や、ドラム缶で作る『石焼き芋』が新たに用意され、品切れになるほど大盛況でした。

イベントに於いては、小学生が司会に加わったり、小学生のチアリーディング、太鼓演奏、中学生のダンス、そして大人のバンド演奏が行われたりと、焼き芋と豚汁を食べながら、皆さん楽しく過ごしました。

来年もさらに素晴らしいイベントにしていきたいと思えます。開催にあたりご協力頂きました皆さま、ありがとうございました。

教育講習会 2月21日

「携帯・ネット社会の危険性を知ろう！」（大人向け）

e-ネットキャラバンの小荒井さんを講師に迎え、大人向けの講演会を開催しました。プロフサイト被害、ゲームサイト被害、(なりすまし) ネット中傷、チェーンメール、ワンギリ詐欺、ワンクリック詐欺、ネット・ケータイ依存症など、様々なネット社会の危険性の紹介とともに、安心安全に過ごすための常識および約束についても説明していただきました。『子どもを守るのは大人の責任だ』ということと、『子どもと一緒に考える』ということ、『携帯を持たせる時の注意事項』など、考えさせられる内容で大変有意義なお話でした。

☆ 子どもにケータイを持たせる時のアドバイス ☆

- ・ケータイは、保護者の名義にし、保護者は『子どもに貸している』、子どもは『保護者から借りている』という意識を持ちましょう。
- ・充電器は、保護者の居る場所におきましょう。
- ・ケータイで起こることや、使うときのルールを話し合しましょう。

小荒井先生の説明を伺うと、ネット社会の危険性がどれだけ身近に起こりえるか身の引き締まる思いでした。このほかにも「e-ネットキャラバン」で検索または、

<http://www.e-netcaravan.jp/index.html> の、『講座内容と受講方法』のページから参考資料を見ることができます。

冬季パトロール 12月17日（金）

放課後の子ども達の様子を知ると同時に子ども達の安全対策を考えながら、新百合ヶ丘周辺6コースと、開通したばかりの尻手黒川線を含む麻生中学校周辺1コースの計7コースを、約50名の保護者・教職員・地域の方々と1時間程度意見交換をしながらパトロール活動を行いました。

夏とは違い寒さ厳しい中での活動でしたが、腕章をしての活動だったので、すれ違う地域の方々、生徒達からのあいさつがあり、パトロールの効果を感じました。

今後も日常の危険な場所などの情報を共有して、子ども達への呼びかけやパトロール活動を行いたいと思います。また、皆さまご協力ありがとうございました。

今度とも多くの方々のご協力をよろしく願っています。



小中交流授業参観 2月16日(水)

9月は麻生中学校の先生達が麻生小学校の授業を見て意見や情報を交換をして交流をしました。今回は小学校の先生達が中学校を訪問して授業参観をしました。普段なかなか中学校の授業を見ることはありませんが、卒業生も多くいるのでその成長の姿も合わせて興味深く参観を行いました。生徒達も元の担任の先生達の参観にちょっとビックリする姿が見られました。、高校受験の前日と言うこともありましたが、参観後は児童理解の研修も行われ、短い時間でしたが有意義な時間を過ごしました。

教育を語る会 2月24日(木) プレイバックシアター「脚本のない即興劇」



劇団「プレイバックーズ」のアクターの方たちが子ども達のお話をその場で劇にしてくれます。「修学旅行でまくら投げをしたことが楽しかった。」という話では、まるでその場にいたかのように、まくら投げの様子が再現されます。子ども達は、それを見ながら楽しかった思い出の追体験をしていきます。自分の心の中にあることをアクターが劇という形で表現することによって周りにいる人に分かってもらえるという喜びを感じます。見ている側も、まるで自分のことのように感情移入していきます。こうした一体感を得ることでまた違った新しい自分を発見することがこの劇のねらいの一つです。



編集後記

平成22年度「麻生中学校区地域教育会議」の事業終了にあたり、皆さま方のご協力にお礼申し上げます。これからも子ども達の健全な成長を願い、学校・地域がともに手を携え、守り、育てていけるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

麻生中学校区地域教育会議ホームページについて

現在の活動の様子をホームページでご覧になれます。

<http://www.club-ours.com/community/asao-jhs/area-education>